

■人権・同和問題地域懇談会はいかがだったでしょうか

10月2日から実施した人権・同和問題地域懇談会には、夜や日曜日にもかかわらずたくさんの参加をいただき、ありがとうございました。

皆さまからいただいたアンケートについては、現在集計中です。人権だよりや3月に発行する「けいかん」等でお知らせしたいと思います。

■ハッとさせられた「ユマニチュード」

人権・同和問題地域懇談会の中で「ユマニチュード」の動画をご覧いただいたと思います。「ユマニチュード」って聞き慣れない言葉ですよね。「見る」「話す」「触れる」「立つ」この4つがキーワードで、「人間らしさ」を大切にする介護姿勢です。

7月に開催した市民講座「人権講演会」で信友直子さんが話された家族介護がまさにユマニチュードだったのではないかと思います。

このユマニチュードは、決して高齢者の人権だけのものではなく、あらゆる人権についても言えるのではないのでしょうか。

「人間らしさ」を大切にする姿勢…このことに気づけば差別は起こらないのではとも思います。

私自身もユマニチュードの気持ちをもっていられるよう、日々過ごしたいと思いました。

※見逃した方は、インターネットで「ユマニチュード」を検索すると見ることができます。

■めっちゃ笑った！

10月8日(日)、中屋区で人権出前講座を開催しました。

講師は、大分県県南落語組合会長でもある、大分県佐伯市宇目にある鷹鳥屋神社宮司の矢野大和さんです。人権の話なのですが、とにかく笑ってしまいます。楽しい講師です。

しかし、その中に私たちがハッとさせられる人権の話がたくさんでした。

中屋区の皆さんからの感想

- ・共感するところがとても多く、本当に楽しく聞けた。
- ・久しぶりに笑い、とても楽しかった。もう一度聞きたい。
- ・笑うことは良いこと、元気になることを学んだ。



他の行政区でも、人権出前講座をしてみませんか？

講師の紹介(費用は町が負担します)から開催まで、人権センターがしっかりお世話します。

どうぞお問い合わせください。